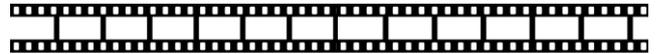


4月から本格的に対面授業が再開し、他者との直の関わりが戻ってきました。皆さんは、新たな学生生活に慣れてきたでしょうか。前期も終盤です。複数の課題や試験を控えている人が多いと思いますが、よい気持ちで夏休みを迎えられるよう、焦らず慌てず諦めず、ときどき休息も取りながら、地道にコツコツと過ごしていきましょうね。



### 映画から人生を学ぶ vol.2



## ナナメの関係

人間関係には、親と子、教師と生徒、上司と部下のような直系的な上下関係である「タテ」の関係と、同年輩の友人同士のような「ヨコ」の関係があります。精神科医の笠原嘉先生は、「タテ」とも「ヨコ」とも異なる叔父(叔母)と甥(姪)のような関係性があることを指摘し、それを「斜めの関係」と名付けました。そして、皆さんくらいの年代にあたる青年期には、特にこの「斜めの関係」にあたる年上の他者の存在が大きな支えになると言います。

「ナナメ」の関係には、「タテ」の関係のように“指示する一従う”の関係性ではなく、「ヨコ」の関係のようにライバル関係にもなりにくい、適度な距離感をもちながらも親密に関わることができるという特徴があります。そのため、青年は「ナナメ」の関係の人に対して、「タテ」や「ヨコ」の関係の人には見せにくい顔を素直に見せたり、悩みを打ち明けたりしやすいのです。また、親や教師とは異なる新しい価値観や考え方に触れ、人生のヒントをもらえることもあります。叔父・叔母のような親戚関係だけでなく、近所に住むおじさん・おばさん、アルバイトやサークル、ボランティア活動などにおける少し歳の離れた先輩たちなども、こうした「ナナメ」の関係になり得るでしょう。

今回は、「ナナメ」の関係が描かれている映画を3作品ご紹介します。「タテ」の関係は、お互いに相手を大切に思うからこそ感情がぶつかることがあります。そのようなとき、よき理解者となってくれる「ナナメ」の関係の存在がどれほど助けになるかということ、これらの作品は私に教えてくれました。もしよければ、視聴してみてくださいね。

「ニュー・シネマ・パラダイス」(1989年製作/イタリア・フランス/ジュゼッペ・トルナトーレ監督)

第二次世界大戦終結直後、小さな村の小さな映画館が舞台です。映画に魅せられた少年トトは、頻りに映画館に忍び込んでいました。その度に映写技師のアルフレードはトトを叱りつけますが、二人の心の交流は次第に深まっていきます。少年から中年に至るまで、トトの人生の傍にはいつもアルフレードの愛情がありました。

「男はつらいよ ぼくの伯父さん」(1989年製作/日本/山田洋次監督)

「男はつらいよ」シリーズ第42作。浪人中の満男は、1つ年下の後輩・泉に恋をしています。自分の恋心をどうしていいかわからず、受験勉強にも身が入らず、イライラしがちな満男。両親は心配して声を掛けるものの、ついつい喧嘩になってしまいます。そこへ伯父の寅次郎がふらりと柴又へ帰って来て、満男は寅さんに悩みを打ち明けます。

「マイライフ・アズ・ア・ドッグ」(1985年製作/スウェーデン/ラッセ・ハルstrom監督)

主人公の少年イングマルは、病気の母親と兄と愛犬シッカと暮らしていました。しかし、母の病気の悪化によって、愛する母とシッカの元を離れ、グネル叔父さんの住む村で暮らすことになりました。イングマルは、とても厳しい現実を、風変わりだけど心温かな村人たちに囲まれ支えられながら、懸命に生きていきます。



# 学生相談室の利用案内

## ◆開室時間

平日 9時～17時

\*夏季休業期間中の予定

- ・8月15日(月)～19日(金)は閉室になります。
- ・上記日程を除く、8月12日～9月15日の開室時間は、平日10時～17時になります。

夏休み中も開室  
しています!

## ◆相談スタッフ

中谷 紫乃 (火～金 担当)  
安部 美紀 (月・火・木 担当)  
三谷 夔 (水・金 担当)



## ◆利用方法

原則、対面による相談を予約制で受け付けています。メールまたは電話で予約してください。  
\*感染状況等により利用方法や開室時間に変更になる場合があります。  
ポータルサイト (n☆star) より、「施設・学生支援」→「学生相談室」のトップページ「学生相談室カレンダー」を確認のうえ、ご利用ください。

## ◆精神科医による心の健康相談◆

学生相談室では、精神科医師の田辺等先生に来学していただき、相談日を設けています。気になる症状がある場合、医療機関の受診や服薬に関する心配がある場合など、精神科医師からアドバイスを受けたい方はご利用ください。無料で相談できます。

予約は電話かメールで、学生相談室へお申し込みください。

## ◇今後の予定◇

7/20(水)、8/3(水)

相談時間：10：00～12：00

\*後期の日程は、決まり次第ポータルサイトにてお知らせします。

## オープンスペースのご案内



学生相談室内にオープンスペースがあるのはご存知ですか？  
開室時間中であればいつでも、誰でも自由に利用できる場所です。もちろん相談のない人も利用することができます。ソファやパーテーションの付いた一人掛け用の椅子席があり、静かにリラックスして過ごせる空間になっていると思います。また、相談スタッフが選んで置いてある図書は、閲覧も貸出しも可能です。

ほっと一息つく居場所のひとつとして、是非ご利用ください。



## 《編集後期》

大学生は、人間関係が広がるたくさんのチャンスを得られる時期だと思います。思いを形にするためには勇気が必要な場合もありますが、是非さまざまなことにチャレンジしてみてください。みなさんのこれからの学生生活に、たくさんのよい出会いがありますように。(中)

〒004-8631

札幌市厚別区大谷地西2-3-1

北星学園大学 北星学園大学短期大学部

学生相談室

相談室直通Tel：011-891-3929

E-mail：gakuseisoudan@hokusei.ac.jp